



2022年5月13日

各 位

上場会社名	東京産業株式会社
代表者	代表取締役社長 蒲原 稔 (コード番号 8070)
問合せ先責任者 (TEL)	執行役員管理本部長 田沢 健次 03 - 5203 - 7841)

### 特別損失の発生に関するお知らせ

今般、誠に遺憾ながら、当社の一部取引において不適切な売上処理が行われていたことが判明し、2022年3月期(2021年4月1日~2022年3月31日)決算において特別損失を計上することとなりましたのでお知らせいたします。

当社2022年3月期決算において、取引の実体に疑義のある販売取引の存在が確認されたことから、外部専門家の意見を受けながら全容解明に向けた調査を実施するとともに、これまで判明した事実を公表することといたしました。本件により特別損失528百万円の発生を見込んでおり、本日開示しております当社2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)において、当該損失額を含めております。

株主の皆様、お取引先をはじめとする関係者の皆様に、多大なる心配とご迷惑をおかけいたしますことを深くお詫び申し上げます。

#### 記

##### 1. 不適切な売上処理が発覚した経緯及び概要

外部公的機関による調査の過程において、取引の実体に疑義のある売上が存在するとの指摘があり、これを受け社内調査を実施したところ、販売取引の一部において計上根拠の確認できない取引があったほか、一部の仕入先に対して実体の伴わない送金を行っていたことが判明いたしました。

実体が伴わないと考えられる売上高および売上原価についてはこれを取り消すとともに、送金済の金額については回収可能性が現時点では見込まれないことから全額貸倒引当金を計上し、貸倒引当金繰入額を特別損失として処理しております。

##### 2. 当社業績に与える影響

現時点で見込まれる損失額は、本日開示しております当社2022年3月期決算短信〔日本基準〕(連結)に含めております。

今後の調査等により影響額に変更が生じた場合は、速やかに開示いたします。

##### 3. 今後について

外部専門家を含めた調査委員会による調査を進め全容解明に努めるとともに、送金した金額の回収および調査に基づく法的対応を図ってまいります。当社としましては、引き続きコンプライアンス遵守の徹底を図り再発防止に全力で取り組んでまいります。

以上